

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	特別企画展「軽井沢の伝統工芸品－軽井沢彫－」
事業主体 (連絡先)	軽井沢町 (歴史民俗資料館／電話：0267-42-6334 e-mail：shiryokan@town.karuizawa.nagano.jp)
事業区分	(3) 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	910,925 円 (うち支援金： 406,000 円)

事業内容

- ①特別企画展「軽井沢の伝統工芸品－軽井沢彫－」(有料)
平成30年7月28日から平成30年10月14日まで
明治から平成にかけての幅広い軽井沢彫家具を展示したほか、町内小学生作成のオルゴール設置や日光彫や鎌倉彫との比較コーナーなど、触れて楽しめる展示工夫を行った。
- ②企画展講座の開催(無料)
第1回 平成30年9月1日「軽井沢彫」
第2回 平成30年9月30日「あなたの知らない奇跡的な軽井沢彫の世界」
- ③軽井沢彫製作のバックヤードを見学(無料)
平成30年10月5日実施
職人の作業風景を間近で見学。



【特別企画展 展示風景】



【9月30日 企画展講座】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①特別企画展開催により来館者が増加した
前回の特別企画展開催年度である平成28年度と比較した結果、入館者および入館料が大幅に増加した。
入館者実績 対28比約94%増
入館料実績 対28比約46%増
- ②所有している軽井沢彫家具の再評価に繋がった
講演会は2回とも定員に達した。また修理方法に関する質問があり、自宅の軽井沢彫をこれからも大事にしていきたいとの感想があった。
- ③身近な伝統工芸への興味、理解を促進させた
直接職人へ質問するなど、積極的な交流がみられた。

【目標・ねらい】

- ①資料館入館者、入館料の増加
- ②軽井沢彫家具の再評価
- ③身近な伝統工芸への理解を深める

※自己評価【B】

【理由】

当初の予定どおり、入館者等の増加や軽井沢彫の再評価・再認識等の効果が得られ、また店舗での購入促進にも繋がった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・所蔵している軽井沢彫に関しては常設展示を続け、その魅力を広く発信していく。また資料保存に係る寄贈の申出等は積極的に対応する。
- ・今回の特別企画展で町内外へ向けて歴史民俗資料館をPRできたと考えるため、来年度以降の企画展についてもより良いものとなるよう計画し、今後も入館者の増加に努める。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある